

## SCN クランプナット

### 組付け

1. SCN クランプナット全面に軽くマシン油またはタービン油を塗布してください。  
(注) モリブデン二硫化物や極圧添加剤入りのオイルやグリスは厳禁です。
2. クランプねじはあらかじめ弛めておきます。そのあとクランプナットを端面に当たる手前(1~2mm残す)までねじ込みます。(図14)
3. つぎにクランプナットのクランプねじを対角線上に均等に、ナットとスピンドルねじの遊びが除去されるまで締めます。この時点でクランプナットの中心とスピンドル軸の中心が一致しナットの当り面は共通の軸に対し直角になります。またナットの締付け部と調整部は同じようにナットのねじフランクの全周で均等に支えるようになります。(図15)

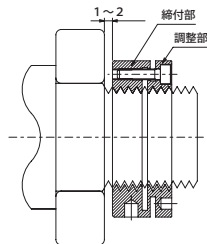


図14

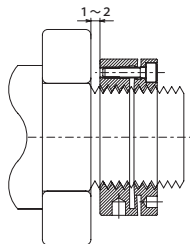


図15

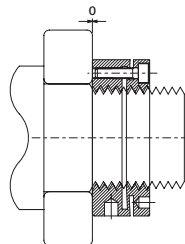


図16

4. クランプナットの締付けトルクを要求される予圧の3~5倍で仮締めします。即ち算式で求めた M の値の約4倍の締付けトルクで締付けます。これは構成部品のナジミを促進するために必要な作業です。このあと、一旦クランプナットを弛め再度適正予圧をかけ調整しクランプねじを増し締めして固定します。(図16)

### 取外し

取り外す場合はクランプねじを対角線上に徐々に均等に弛めてください。1本だけを先に弛めてしまうと取り外しが困難になる場合がありますのでご注意ください。このあとクランプナットを弛めてください。